



湯浅美和子の市議会報告

2009年 第2回 定例会
6/19~7/16

市民ネットワーク 街づくり通信

No.63

発行：市民ネットワーク
編集：市民ネットワークみはま 〒261-0004 千葉市美浜区高洲3-11-3 並木ビル2F TEL・FAX 278-5005

ホームページ <http://www.chibanet.jp/mihama/> 〈E-mail〉 mihama@chibanet.jp

千葉市は変わる！ 市長選後初めての議会の攻防は――

市議会議員 湯浅美和子

◆マニフェストへの質問相次ぐ

21名が質問者として登壇した第2回定例会。攻守とくろを変え、旧与党（？）会派からは、市長マニフェストである「未来へのパスポート」への質問が相次ぎました。通常6月の議会は「会派を代表しての質問」はなく、議員それぞれが、市政に関して関心ある事案を取り上げるのですが、今回の市長マニフェストへの質問は、さながら「代表質問」。「財政再建」の部分が多く取り上げられました。市長自身「財政再建」を掲げて市長選に臨んだわけですから、当然のことです。旧与党としては市長の示す財政再建の考え方がパフォーマンスにすぎない、ということとを強調したかったようです。

市長自らが答弁し、現在プロジェクトチームの中で、実現に向けての行程表が検討されており、8月には公表されます。9月議会では、この行程表をめぐり旧与党との第2ラウ

ンド？ 目が離せません。

◆前市長逮捕の真相解明にむけて

ネットも求めてきた第三者委員会設置に向け、7月中旬に市職員、弁護士など学識経験者を含めた準備委員会を立ち上げ、9月議会に付属機関として設置する議案を提出。事件にかかわる入札だけでなく、過去において問題と思われるものも洗い出していくとのこと。

動き出した熊谷市政

市政を大きく変えたいという市民の期待感で選ばれたと自らを語った熊谷市長。さっそくモノレールの延伸地域の視察と地元町内会への説明を行い、延伸凍結を決定しました。6月議会では、トップ自らが財政再建に強い姿勢を示すとし、市長・副市長の給与カット議案を議会に提案しました。議場では自ら答弁に立ち議員からの質問にアドリブで答えたり、旧与党議員から市民のための施策は応援する旨の発言もありました。また市役所では職員とランチミーティングを行ったりと市議会や市役所内の様子も変わり始めています。市長のブログもほぼ毎日更新されています。財政を筆頭に問題山積の千葉市政ですが、市民が主役の千葉市再建に向けた第一歩を感じます。

(高浜・中村明子)



市長選で熊谷氏の応援演説をする湯浅美和子

2面に続く

◆特別職(市長・副市長)の給与カット 継続審査へ

市長の給与20%、期末手当50% (副市長10%、30%) をカットし、また今期中の市長退職手当を50%カットする、というもの。これも財政再建へ向けての市長の公約の一つでした。総務委員会での審査では「減額率の設定根拠が疑問、成果指標がはつきりしない、効果があはつきりせずパフォーマンスにすぎないもので市民が誤解する、なぜ副市長まで対象なのか、今回は特別職の給与カットだが

職員士の気にも影響するので慎重に議論すべき」として自民・公明、新生ちばが継続審査を求め、共産・民主・ネットは「他政令市の首長の給与カットも厳しい財政状況を勘案し

湯浅美和子の一般質問

●緊急雇用対策について

国の交付金を活用しての緊急雇用対策は、現在の厳しい雇用状況に対応しているか、ただの予算消化に終わっていないか。



●市の団体補助金改革

既得権化している補助金がある一方、新しい市民活動への補助金が十分とは言えない。提案型共同事業への補助金増を。

●無届の福祉的施設について

有料老人ホーム的施設からホームレス対象施設まであるが、その区分は曖昧。生活保護受給者が多く住むこういった施設への支援はどうあるべきか。

●焼却ごみ3分の1削減の

●確定たる実現にむけて

秋から可燃ごみ収集が週3回から週2回へ変更となるが、周知が遅れている。

てのもの。財政健全化に対する強い姿勢を表明することは必要であり、今やることに意味がある」として、賛成しました。

●モノレール(株)の経営について

延伸は凍結となったものの、91.4%を出資する千葉市は、その経営状況をきちんと把握し、市民に情報を提供していく必要あり。

●権利を行使するための

●投票のありかたについて

市民が投票しやすい投票所の設置と、虚弱の高齢者や障がいを持つ方が投票しやすいような配慮を。

●市民の力を豊かに生かす

●福祉のまちづくりについて

みはま事務所内で昨年からの活動を始めた「たすけあいサポートアイア」の事業を取り上げました。エレベーターがない中層住宅が極端に多い美浜区で、主に高齢者に向けての階段昇降サポート事業を行っていますが、経費がかなりかかるものの、利用料は全額自己負担ですから低く抑えるを得ず、厳しい運営が続いています。現在は公的支援は全くありませんが、こういった地域の課題を地域住民が主体的に解決しようとする市民事業への支援を求めました。

福祉の市民事業

市民ネットワークみはまでは、これまでも美浜区福祉マップ（略称住マップ）、子育てマップなどを編集発行、その中に福祉や子育て支援の市民活動を取り上げてきました。地域福祉にはこうした市民事業の存在が不可欠、そして市民事業には行政の支援が欠かせません。しかし、千葉市の支援はごくわずか。美浜区でも市民事業の運営は楽ではありません。がんばっている市民事業をご紹介します。

みはまだより



磯辺福祉協力員ネットワーク説明会始まる

6月28日、真砂コミュニティセンター4階のホールには130人を超える参加者。質問もたくさん出て会場の熱気が感じられました。この通信でも注目して伝えてきた磯辺福祉協力員ネットワークがいよいよ動き出しました。

高齢化が進む磯辺

今年の調査では、磯辺3、7、2、1丁目で65歳以上の人の割合を示す高齢化率が3割を超えました。区全体でも上位4位とのこと。一人暮らしの方、高齢夫婦のみの方、障害のある方もふえています。福祉協力員は、となり近所の助け合いで、孤独死や犯罪被害者になるのを防ごうというものです。

今後は磯辺の各地区で説明会

磯辺を5地区に分けてそれぞれで説明会を開く予定とのこと。現在までに福祉協力員に申し込んだ人は131名、見守りをしてほしい希望者が56名。協力員は今後研修を受け、見守りの方法については希望者や民生委員との話し合いで決めるとのことです。（磯辺・岩橋百合）



問い合わせ

石原公夫 277-6907
中村 宏 278-9445

つくしんぼ
☎279-5435

たすけあいの会
たんぽぽ
☎277-0731

福祉の街みはま
☎277-1212

たすけあいサポート
アイアイ
☎277-2852



ドイツ製のスカラモビル
自力で階段昇降ができます

県議会報告

県議会議員
大野ひろみ



森田健作知事はペーパー知事だった！

6月県議会で、私は森田知事と初対決。アクアライン、リニア、移動交番などはもちろん、「完全無所属」問題や企業献金問題など、県民への説明責任を求め、40項目の質問を用意した。これはあらかじめ通告してあるので、知事は神妙な顔で、職員が作成した答弁用紙を棒読み。勝負は再質問と再々質問だ。これはその場で繰り出すわけだから、知事の本音が出るはず。…と思っていたら、なんと、再質問（30問！）でも後ろから次々と答弁用紙が回ってくる！知事はそれを蚊の鳴くような声で朗読。

自民党籍をいまだ有し、支部代表を務めていることや、「無断（無段）で2段」の剣道詐称など、極めて個人的な問題にも、職員作成の答弁用紙が回ってくるのだ。察するに、普段から私のブログを熟読して想定問答集を練り上げたに違いない。しかし、そんなに上手く行くはずがなく、紙が間に合わない知事が立ち往生するシーンも。「答弁もれ！」と叫ぶ私。これでは「もれた健作」だ。このときだけは知事が自分の言葉で答えた。質問は「中学生議会で『森田知事は政治にはウソをつかないで』という発言が中学生からあったが、感想は？」

知事はこう答えた。「子どもの意見だと思っております」
こんな人が、道徳としつけを合言葉に、千葉県の教育をわしづかみしようとしているのだ…
(後日、森田氏の自民党離党と支部長の辞任が報道されました)

生活みつければ 政治

市政相談日
毎週木曜日
10:30~16:00
お気軽にご相談下さい。

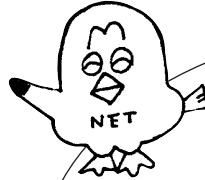


アンケート (当てはまるものに○を)

・あなたのお住まいと年代は？
美浜区 () () 丁目 (歳代)

1. 千葉市の予算について、皆様からの提案をおうかがいします。できるだけ具体的に書き下さい。
(例)○○丁目の公園、○○の道路、○○の図書館
学校、区役所、福祉、保健、医療、都市計画など

2. 道路・歩道など（信号機も含む）で危険と思われる所が近くにありますか？具体的にお書き下さい。



予算要望アンケート

自治体予算について、市民が学び、提案する動きが広がっています。

この8月からは市民ネットワークの議員を中心に、ネットの会員や市民の皆さんと、

自治体財政について基礎から学ぶ講座もスタートします。

みはまネットでは、予算編成が始まる9月に向け、市民の皆さんのご要望・提案を募ります。

自転車アンケートより

みはまネット「自転車プロジェクト」では『自転車問題を考える会』開催に先立ち、自転車事故アンケート調査を行い23名の方から回答をいただきました。

自転車のマナーや道路交通法が周知されていないことが伺われました。また、怪我をした12名のうち5名は骨折等で病院に行っています。しかし、殆どが相手を特定できず、警察への届出もされていませんでした。警察発表の事故件数の裏に何倍もの事故が隠れていると感じました。

(4面活動報告に関連記事)

※そのままでも届きますが切手を貼って下さると助かります。
(FAX で送信いただいても結構です。 FAX 278-5005)

**ちば元気
ファンド 応募受付中**
メ切9月末日 総額200万円

市民ネットワーク千葉県では、地域に新たな働き方を創出する市民事業、市民による政治団体の立ち上げを支援しています。詳しくは

<http://ken-net.gr.jp/fund.html>

<2008年助成団体一覧>

- ・ たすけあいサポートアイアイ
- ・ NPOちばMDエコネット
- ・ NPOエコ平板防塵マスク支援協会
- ・ 企業組合 労協センター事業団

ネット情報メール配信

イベントや学習会など市民ネットの情報をメール配信します。下記まで「ネット情報メール希望」と送信してください。(PC・携帯いずれも可)

mihama@chibanet.jp

(お届け頂いたアドレスはネット情報送信以外には使用致しません)

活動報告

★自転車問題を考える会 5月21日(木)

美浜文化センター会議室に、千葉市自転車対策課から2人の職員を迎え、自転車プロジェクトに寄せられたアンケートをもとに、話し合いました。市によると平成19年の自転車事故は合計1435件。しかし、実際には届け出のない数多くの事故があります。どうしたら歩行者も自転車も安全に走行できるのか、活発な意見が出されました。この活動はさらに続き、次回には県警担当課を訪ねる予定です。



★市民事業『たすけあいサポートアイアイ』を支援しています

アイアイの総会報告 6月27日(土)



認知症サポーター養成講座

たすけあいサポートアイアイがスタートして1年、初めての総会が行われました。1年間で536件の生活援助と100回の階段昇降をサポートしました。サポート会員27人、利用者さんは延べ94人でした。元気ファンドや中央労金からの助成金をいただき軽自動車・パソコンを購入。認知症サポーター養成講座も好評でした。地域に必要とされていることを実感した1年間でした。

階段昇降機操作者(69歳まで)募集中。(未経験可、無料の操作講習有り)

いんふおめーしょん

**・湯浅美和子の
6月議会報告会**

8/8(土) 14:00~

熊谷市長になって初めての市議会報告

です。変わりはじめた議会の様子もお話いたします。

みはまネット事務所(高洲コミュニティーセンターそば)

※みはまネットHPもご覧下さい。

<http://www.chibanet.jp/mihama/>

・歌カフェ 8/4(毎月第1火曜日) 14:00~

・読みカフェ 8/19

(毎月第3水曜日) 14:00~

・ネットふれあい市 8/22

(毎月第4土曜日) 10:00~

真砂中央ショッピングセンター



6月のふれあい市

お問い合わせは
みはまネットまで
TEL・FAX
278-5005

郵便はがき

料金受取人払郵便

美浜支店

承認

238

2 6 1 - 8 7 9 0

千葉市美浜区高州3-11-3

並木ビル2F

市民ネットワーク みはま事務所 行

差出有効期限
平成22年12月

28日まで

(切手不要)



熊谷市政に何を期待するかお書きください

アンケートのまとめをお返し致しますので、よかったらお書きください

お名前 _____ TEL _____

ご住所 _____



市民ネットワークちばは1990年に誕生。現在千葉市議会に6人、県議会に1人議員を送り出し市民の声を議会に届けています。
市民ネット3つのルール

- ・ 議員は市民の代理人、原則2期で交代
- ・ 選挙はカンパとボランティアで手づくり
- ・ 議員報酬の多くを市民に必要な政策活動費に

